

## 「館山市行財政改革プラン」 平成21年度の取組状況について

平成22年10月

『行財政改革プラン』（計画期間：平成17年度～平成21年度）の平成21年度における実施計画（各課の取組）の取組状況を取りまとめました。

### 【平成21年度の取組状況の概要】

『行財政改革プラン』に基づく取組により平成21年度に得られた単年度の財政効果額（実績）は、**1億1,143万7千円**となりました。

また、過年度から引き続く効果を含めた財政効果額（累積）は、**6億8,785万4千円**となります。

平成21年度は『行財政改革プラン』（計画期間）最終年度ですが、平成20年度に策定した『行財政改革方針』において、引き続き取り組む計画や、軌道修正している取組があります。また、プランに計上する81件の取組のうち、可能なものは前倒しで実施してきています。

そうした中、職員数については着実に削減してきています。平成21年度は職員408人体制とし、前年度に比べ4人減、約3千3百万円の財政効果となりました。このほか、予算の適正化として、三芳水道企業団に対して効率的な運営を求め、その結果、補助金限度額約3億1千万円の20%減となる約6千4百万円の補助金削減を行っています。

なお、行財政改革は引き続き『行財政改革方針』に基づき、着実に実施していきます。

### （1）財政効果額

単位：千円

区 分	財政効果額
単年度財政効果額（計画）	172,810
単年度財政効果額（実績）	111,437
差 引	△61,373
※財政効果額（累積）	687,854

### （2）財政効果額の大きな取組

単位：千円

実施計画名	財政効果額
一部事務組合の効率的な運営	64,038
人件費の抑制（職員数の削減）	33,074
未利用市有地の売却等	12,746